平成27年度業務棚卸表(政策体系順)

評価事業コード	政策体系コード	事業類型CD 会計区		の根拠区分	事業の目的と概要	担当課名
評価事業名称	政策体系名称	事業類型	法令等の名称	関連計画名		フルコスト(千円)
細事業コード 細事業名称	事業の対象	平成27年度事業量	<u> </u>	成26年度事業量	平成25年度事業量	平成24年度事業量
010300-100	07-01-01		法令に定めはあるが任	意の自治事務	市民憲章、市章、市民の歌、花鳥木に対し、下	市民が愛着を持つことに 広聴広報課
市民憲章、市章、市民の歌及び花鳥木に関する事務	企画部門(市民サービス)	内部管理事務	商標法		」より、一体感を醸成する。市章などの使用許で問い合わせなどへの対応。	可申請、市民憲章への 447
010300-100-01 市民憲章、市章、市民の 歌及び花鳥木に関する事 務	スト版 〇 市章0	服紙掲載24回、市勢要覧 掲載1件 D使用許可申請2件 民歌CD及び楽譜希望各	市勢要覧及 掲載各1件。 市章の使用 市民憲章使 花鳥木使用	び市勢要覧ダイジェスト	版 市章の使用許可申請3件。	広報紙掲載24回 市勢要覧ダイジェスト版掲載1件 市章の使用許可申請4件 市民の歌楽譜申請2件
010100-123	07-01-01		法令に特に定めのない	もの	北上市の各種施策や状況を常に確認する習	慣を持ち、職員としての 政策企画課
北上市の概要及び北上市 全図作成	企画部門(市民サービス)	内部管理事務			意識高揚を図るともに、住民への説明を行え への信頼を高める。職員の携行等のための「 各部課等で使用する北上市全図の作成	る知識習得により、行政 北上市の概要」作成と 455
010100-123-01 北上市の概要及び北上市 全図作成		上市の概要 各課等への ページへの掲載	ホームペー	概要 各課等への照会 ジへの掲載 :図(B1判)500枚作成		北上市の概要は市ホームページで公開 全図(13万5千分の1)を500部作成
010200-202	07-01-01		法定受託事務		商業を営む事業所について、産業別、従業者	規模別、地域別等に従一総務課
商業統計調査	企画部門(市民サービス)	ソフト事業(義務)	統計法		「業者数、商品販売額等を把握し、我が国の商し、商業に関する施策の基礎資料を得ることで	i業の実態を明らかに を目的として実施する。
010200-202-01	関係機関、各種統 平成2	7年度は実施なし	説明会の出	席1回	平成24年度は実施なし	
商業統計調査	計資料利用者					
090100-220	07-01-01	01 一般 ;	法定受託事務		特定非営利活動を行う団体に法人格を付与る	すること等により、ボラン 地域づくり課
NPO法人設立認証等事務	企画部門(市民サービス)	ソフト事業(義務)			ティア活動をはじめとする市民が行う自由なる 営利活動の健全な発展を促進し、公益の増進 とする。「特定非営利活動促進法」による、公 からのNPO法人の設立・認証等の事務 (1)設立・認証等に係る事務 (2)設立・認証、法人登記済証、事業報告書	能に寄与することを目的 益的な活動を行う団体 等の縦覧
090100-220-01	「特定非営利活動 ONP	O法人認証等事務	NPO法人認	忍証等事務	NPO法人認証等事務	NPO法人認証等事務
NPO法人設立認証等事務	(仮) ・法 ・定 変 ・変 ・変 ・変 ・変 ・変 ・ で り ・ と で り ・ と り ・ き り り り り り り り り り り り り り り り り り	設立認証件数0件 変更認証件数2件 届受理件数1件 報告受理·閱覧件数21件 変更届受理件数12件·角 如件 人就任届受理件数0件 結了届受理件数0件	・定款変更 ・変更届受野・事業報告等 ・役員変更が ・役員変更が ・解散届受野・清算人就	受理·閲覧件数24件 届受理件数12件	·法人設立認証件数1件 ·定款変更認証件数7件 ·変更届受理件数2件 ·事業報告受理·閲覧件数21件 ·役員変更届受理件数10件 ·解散届受理件数0件 ·清算人就任届受理件数0件	·法人設立認証件数 4件 ·定款変更認証件数 10件 ·変更届受理件数 1件 ·事業報告受理·閲覧件数 20件 ·役員変更届受理件数 13件 ·解散届受理件数 0件 ·清算人就任届受理件数 0件

2017年3月8日 1/5 ページ

評価事業コード 評価事業名称	政策体系コー 政策体系名称		業類型CD 会計区 事業類型		法令の 法令の名称)根拠区分 関連計画名		事業の目的と概要		当課名 スト(千円)
細事業コード 細事業名称	事業の対象		平成27年度事業量			成26年度事業量		平成25年度事業量	平成24年度事業量	
010200-401 統計管理等事務	07-01-01 企画部門(市民サー		03 一般 内部管理事務	法令に特に	こ定めのない	もの	連北北郡	系団体の主催する各種事業への参加を通 隽及び資質の向上を図るとともに、 上市統計書の発行及び県民手帳等の販売 及び利用の普及を図る。 算管理、関係団体との連携、統計功労者 対策事業、各種統計資料(北上市統計書) 売あっ旋、等。	たまます。	5課 3,651
010200-401-01 統計管理事務	担当職員、統計調査員	感謝状26 大会(盛岡 業大臣表 人、県知事	人)を総会時に授与 引市)への参加者19 彰1名、農林水産大 事特別表彰3人、県 事感謝状20人、統計 、統計グラフコンクー	。県統計名。県統計名。経済産 注表彰1 知事表彰2 協会長感	感謝状13人 統計大会(達 上、経済産	表彰(市長表彰7人、市)を総会の席上で授与。 豪野市)への参加者9名 業大臣表彰を1名が受賞	。県	統計功労者表彰(市長表彰12人、市長感謝状13人)、総会の席上で授与。 感謝状13人)、総会の席上で授与。 県統計大会(一関市)の参加者20名、席 上、統計調査員表彰5名が受賞。	感謝状15人	、従来大
010200-401-02 北上市統計書発行事務	市民、市職員、関係機関	統計書発え版送付金	行 95部(製本版及		え版送付分	98部(製本版及び差し) 供依頼 34件程度	一替	統計書発行 99部(製本版及び差し替 え版送付分) 統計資料提供依頼 34件程度	統計書発行 60部(送付分) 統計資料提供依頼 100件程	度
010200-401-03 統計功労者表彰推薦事務	統計調查員	表彰1人、 表彰2人、 会長感謝	大臣表彰1名、農林 県知事特別表彰3 県知事感謝状20人 状72人、統計局長家 人、3団体	人、県知事、統計協	薦2人、	推薦1人、総務大臣表彰 臣表彰推薦1人	推	叙勲・褒章推薦2人、 総務大臣表彰推薦3人 、経済産業大臣表彰推薦2人、 県知事表彰・感謝状推薦1人、 統計協会長感謝状推薦1人	叙勲・褒章推薦1人、 総務大臣表彰推薦7人、 経済産業大臣表彰推薦1人、 県知事表彰・感謝状推薦7人、 統計協会長感謝状推薦8人	`
010200-401-04 統計調查員確保対策事業	統計調査員		、28人入会。 研修会が遠野市で D	開催され、	16人退会、 県主催の研 17人が参加	修会が北上市で開催さ	れ、	14人退会、13人入会 県主催の研修会が開催され、当市から7 人が出席した。	12人退会、7人入会 県主催の研修会が予定されて	こいたが、 た。
010200-401-05 手帳等斡旋事務	市民	販売数:県 冊、農業日 冊、新農家	県民手帳358冊、能≊ ∃誌11冊、ファミリー 家暦24冊	率手帳126 日誌16	販売数:県国 冊、農業日 冊、新農家	民手帳401冊、能率手帳 誌19冊、ファミリー日誌1 暦32冊	175 .5	販売数:県民手帳397冊、能率手帳188冊、農業日誌19冊、ファミリー日誌17冊、新農家暦34冊	販売数:県民手帳438冊、能率冊、農業日誌21冊、ファミリー冊、新農家暦31冊	≤手帳178 日誌16
010200-405 統計グラフコンクール事業	07-01-01 企画部門(市民サー	_	05 一般 ソフト事業(任意)	法令に特に	こ定めのない	も の	クーら紛	計思想の普及とグラフ表現技術の向上を「 -ルに合わせ毎年実施している。小中学校 充計グラフを募集し表彰するもの。応募され -ルにも出品している。	と、高等学校及び一般か 📗	S課 998
010200-405-01 統計グラフコンクール事業	市民、統計調査員	高校・一船 パソコンの :9点(1校	E I		高校・一般のパソコンの音:9点(1校36			小学校:15点(5校25人) 中学校:1点(1校3人) 高校・一般:2点(1人) パソコン: 12点(1校12人) 県コンクールにおいて9点入選 全国コンクールにおいて2点入選	小学校:11点(5校25人) 高校:6点(1校6人) 一般:2点(1人) 県コンクールにおいて8点入選 全国コンクールにおいて2点ノ	

2017年3月8日 2/5 ページ

評価事業コード 評価事業名称	政策体系コート 政策体系名称		事業類型CD 会計[事業類型		法令 <i>0</i> 3等の名称)根拠区分 関連計画名		事業の目的と概要		担当課名フルコスト(千円)
細事業コード 細事業名称	事業の対象		平成27年度事業量	t	本	成26年度事業量		平成25年度事業量	平成24年度	事業量
010200-406 北上市統計調査員協議会 運営費補助金	07-01-01 企画部門(市民サー	-ビス)	06 一般 一般 負担金・補助金(任意・ソフト事業)		こ定めのない	もの		上市統計調査員協議会に対して運営費を D資質の向上を図り、もって統計調査のP		総務課 174
010200-406-01 北上市統計調査員協議会 運営費補助金	統計調查員	、協議会総会の関	項100,000円 会員数269名(7支音 昇催(参加123人)、国 加211人)	.,,	総会の開催	員数265名(7支部)、 1回(参加112名)、	- - - -	補助金額100,000円 協議会会員数267名(7支部) 総会の開催1回(参加117名) 役員と支部との研修会開催2回(北支部	本部及び7支部 調査 総会の実施115名参加 研修会実施(江釣子支 沢尻支部36名参加)	、役員と支部との
010200-411 学校基本調査	07-01-01 企画部門(市民サー	-ビス)	01 一般 ソフト事業(義務)	法定受託	31名参加、	販豊支部33名参加)	学児校・一・不	31名参加、南支部34名参加) 交に関する基本事項を調査し、学校教育? 章・生徒及び教職員の数(小中学校、幼稚	ŧ園、専修学校、各種学	総務課 152
010200-411-01 学校基本調査	関係機関、各種統 計資料利用者	幼保連	- 7校、中学校9校、幼 隽型認定こども園2園 種学校1校、計42校	、専修学校	小学校17校 : 専修学校1村 查	、中学校9校、幼稚園12 交、各種学校1校、計40k	園、		小学校18校、中学校9年 専修学校1校、各種学校 査 学校施設調査について により実施せず	校1校、計41校調
010200-412 工業統計調査	07-01-01 企画部門(市民サー	-ビス)	01 一般 ソフト事業(義務)	法定受託 統計法	事務		する	内製造業の実態を明らかにし、製造業に る。製造業事業所の従業者規模、出荷額 月31日現在、毎年実施)。	関する施策の基礎資料と 等の調査	台総務課
010200-412-01 工業統計調査	関係機関、各種統 計資料利用者	平成27年	F度は実施なし			9事業所、調査員16人、 1回、調査書類審査会1		調査対象392事業所、調査員18人、調査員説明会1回、調査書類審査会1回	調査対象394事業所、調査員説明会1回、調査	
010200-415 全国消費実態調査	07-01-01 企画部門(市民サー	-ビス)	01 一般 ソフト事業(義務)	法定受託 統計法	事務		財、 のt るi	式生活の実態について、家計の収支及び 住宅・宅地などの家計資産を総合的に割 世帯の消費・所得・資産に係る水準、構造 関査)月1日現在、5年ごとに実施)。	間査し、全国及び地域別	総務課
010200-415-01 全国消費実態調査	関係機関、各種統 計資料利用者	平成27年	F度は実施なし		平成25年度	は実施なし		平成24年度は実施なし	平成23年度は実施なし	,
010200-417 農林業センサス	07-01-01 企画部門(市民サー	-ビス)	01 一般 ソフト事業(義務)	法定受託 統計法	事務		農山礎質	が国の農林業の生産構造及び就業構造で 山村の実態を総合的に把握し、農村行政 資料を作成し、提供することを目的とする。 労働力、販売額等の調査(5年に1回実施	の企画、立案、推進の基 。農林業経営体の耕地配	
010200-417-01 農林業センサス	関係機関、各種統 計資料利用者	調査票	エラーチェック1,000作		説明会の出	席1回		平成24年度は実施なし	平成23年度は実施なしため、今年度に平成22 務を行う。	。ただし、震災の 年度分の精算事

2017年3月8日 3/5 ページ

評価事業コード 評価事業名称	政策体系コード 政策体系名称	事業類型CD 会計区 事業類型	区分 法令(法令等の名称	の根拠区分 関連計画名	事業の目的と概要	担当課名 フルコスト(千円)
細事業コード 細事業名称	事業の対象	平成27年度事業量	<u>T</u>	^Z 成26年度事業量	平成25年度事業量	平成24年度事業量
010200-419	07-01-01		法定受託事務		人口、世帯、就業状況等を把握し、国勢の ふだん住んでいる全ての住民を対象に、世	基礎データとする。市内に 総務課 帯や就業の状況等を調査
国勢調査	企画部門(市民サービス	ンプト事業(義務)	統計法		がたっした。 する。 国勢調査の実施年の前年に、世帯数の増減 し(調査区設定)を行う。	54100
010200-419-01 国勢調査	計資料利用者 人、	至区664、指導員66人、調 指導員説明会2回、調査 可、調査書類再審査会5回	員説明会	では実施なし	平成24年度は実施なし	平成23年度は実施なし
010200-419-02 国勢調査調査区設定	関係機関、各種統 平成 計資料利用者	党27年度は実施なし	平成25年度	とは実施なし	平成24年度は実施なし	平成23年度は実施なし
010200-421	07-01-01		法定受託事務		就業及び不就業の状態を明らかにし、全国 造、就業に関する希望などを明らかにするこ	的及び地域別の就業構総務課
就業構造基本調査	企画部門(市民サービス	ンフト事業(義務)	統計法		短、脱末に関する。 理行政施策立案の基礎資料とするもの。 平成24年度調査では、東日本大震災の就 査し、実態を明らかにする。各調査区におし における15歳以上の世帯員について、就業 動の実態、前職、職業訓練、就業希望等の の。5年ごとの調査。	業への影響についても調いて抽出指定された世帯 ・不就業の状態、就業異
010200-421-01		対27年度は実施なし	平成25年度	をは実施なし	指導員4名 調査員41名	23年度は実施なし
就業構造基本調査	計資料利用者				調査員41名 指導員事務説明会1回 調査員事務説明会3回 調査書類審査会開催2日 世帯からの問合せ等13件 調査員からの問合せ48件	
010200-424	07-01-01		法定受託事務		住宅・土地の現状と推移を全国的及び地域	別に明らかにすることに 総務課
住宅・土地統計調査	企画部門(市民サービス	ンプト事業(義務)			より、住宅・土地関連諸施策の基礎資料を行 で人が居住する建物に関する実態並びに 地の保有状況、その他住宅等に居住してい 査するもの(5年ごとに実施)。 本調査とその前年に実施する準備調査(調 される。平成25年度は本調査。	現住居以外の住宅及び土 る世帯に関する実態を調
010200-424-01		成27年度は実施なし	調査対象3,	397戸、指導員14人、調査	員 24年度は実施なし	23年度は実施なし
住宅•土地統計調査	計資料利用者		76人、指導会1回、調査	員説明会1回、調査員説明 查書類審査会1回	FI	
010200-424-02 住宅・土地統計調査単位 区設定	関係機関、各種統 平成計資料利用者	文27年度は実施なし	平成25年度	とは実施なし	調査区数202調査区 指導員19名 指導員事務説明会3回 審査会開催3日	23年度は実施なし

2017年3月8日 4/5 ページ

評価事業コード 評価事業名称	政策体系コード 事業類型CD 会計区分 政策体系名称 事業類型		法令の根拠区分 法令等の名称 関連計画名	事業の目的と概要	担当課名 フルコスト(千円)
細事業コード 細事業名称	事業の対象	平成27年度事業量	平成26年度事業量	平成25年度事業量 平成24	年度事業量
010200-426 経済センサス	07-01-01 企画部門(市民サービス		定受託事務 計法	我が国の全産業分野における事業所及び企業の経済活動を全及び地域別に明らかにするとともに、事業所及び企業を調査対する各種統計調査の精度向上に資する母集団情報を得るため施するもの。 基礎調査と活動調査(それぞれ5年毎に実施)、調査区設定(毎構成される。※平成26年度は商業統計調査と一体的に実施。	象と に実 1,197
010200-426-01 経済センサス	関係機関、各種統 市町 計資料利用者	「村担当者事務打合せ会1回	説明会の出席1回	調査票審査件数(2次提出分)1,624件 平成24年経済セン る実績 指導員4人、調査 調査区数:159	 数:4,475(うち調査員
010200-426-02 経済センサス調査区設定	関係機関、各種統 平成 計資料利用者	27年度は実施なし	平成25年度は実施なし	報告件数1件(事業所数の増による調査 平成23年度は実施 区の分割及び新設) センサス-活動調子	
010200-435 調査員推薦事務(定常調 査)	07-01-01 企画部門(市民サービス		令の実施義務(自治事務)	労働力調査や毎月勤労統計調査等、市を経由せずに定常的に されている統計調査について、市内の指定調査区を担当する総 査員を県からの依頼に応じて推薦するもの。	
010200-435-01 調査員推薦事務(定常調 査)	生産商業	勤労統計調查員9人、 動態統計調查員3人、 動態統計調查員1人、 力力調查員4人 企業経済調查員1人	毎月勤労統計調査員3人、 生産動態統計調査員3人、 商業動態統計調査員1人、 労働力調査員7人 、特定サービス産業実態調査員3 個人企業経済調査員2人	労働力調査員7人、 の指定予定調査 の指定予定調査 の指定予定調査 の指定予定調査 の指定予定調査 の指定予定調査 の指定予定調査 の指定予定調査 の指定予定調査 のおります かんりゅう かんり	を第二種事業所調査 でに関する予備調査の
010200-436 経済センサス・商業統計調査	07-01-01 企画部門(市民サービス		計法	事業所及び企業の経済活動の状態を調査し、全ての産業分野ける事業所及び企業の従事者規模等の基本的構造を全国及び別に明らかにするとともに、各種統計調査実施のための母集団を整備する(経済センサス)。商業を営む事業所について、業種従業者規模別、地域別等に従業者数、年間商品販売額等を把商業の実態を明らかにし、商業に関する施策の基礎資料を得るを目的とする。 ※2つの調査を一体的に実施	が地域 情報 38 別、 握し、
010200-436-01 経済センサス 010200-436-03 商業統計調査	計資料利用者	227年度は実施なし 227年度は実施なし			

2017年3月8日 5/5 ページ